

議会だより



津波翌日の磯崎漁港 (松島中学校 3年 大野巧真君 提供)

平成23年3月11日(金) 午後2時46分発生

東北地方太平洋沖地震

- ◇ 特集「大津波 本町を襲う」……………2P
- ◇ 平成23年度当初予算
総額101億63万5千円……………6P
- ◇ 議案審議……………12P
- ◇ 議案採決結果……………17P
- ◇ 町民の声……………18P

平成23年
第1回 定例会

[3月2日～3月15日]

平成23年5月1日発行

《東北地方太平洋沖地震》 大津波 本町を襲う

平成23年度第1回定例会は、3月2日から16日まで15日間開催される予定でありましたが、3月11日午後2時46分、震度6弱の大地震が発生しました。ただちに議会は中断、町・議会は津波等の対応にあたりました。このような事態の中、平成23年度予算案が可決されましたが、今回の未曾有の震災により議会だより発行に際し様々な支障をきたし、やむをえず従来の議会だよりとは異なる編集内容となりましたことをご理解願います。

このたびの東北地方太平洋沖地震で被災された町民の皆様には心からお見舞い申し上げます。またこの震災でお亡くなりになった方々へ衷心より哀悼の意を表しますとともに、いまだ安否が確認できないご家族の心痛をお察し申し上げます。

3月11日発生した大地震は、マグニチュード9.0、最大震度6弱を記録、また想像を絶する津波が発生し時間がたつにつれ、被害状況が宮城県をはじめ岩手、福島の沿岸部の被害は甚大なものでした。

本町におきましても、多くの皆様が避難され、電気、水道等全てのライフラインの途絶した中、頻発して発生する余震で、町民の皆様には不安を抱かれたことかと思えます。地震が発生した翌日には夫婦町であり災害協定を結ぶ「にかほ市」から須田副市長をはじめ職員の皆様が給水車・生活物資等をもって駆けつけ、13日にはこちらからお願した物資を第二便として訪れて頂く等、多くの皆様から物資の提供があり、さらには保健師・医療チーム・長野県救急隊・給水活動の皆様等、多くの方から人的な支援を賜りましたことに感謝を申し上げます。

これからの町の復興は決してたやすいものではありませんが、町民の皆様、力を合わせて大きな試練に耐え頑張りましょう。

松島町議会 議長 櫻井公一

3月11日午後2時46分、大地震が発生し大津波警報が発令され、防災行政無線で高台への避難指示が出されました。その後避難所が開設され延べ44カ所に約3,725人（3月12日）が避難、多くの観光客も不安の日を送りました。町は、ラ

イフラインの寸断にともない人命優先のもと、水や食料の確保と情報収集に努めました。懸命の復旧工事で、沿岸部ではいち早くライフラインが回復しました。

甚大な被害を被った東松島市民約170人（4月8日現在）が品井沼農村環

境改善センターなど3ヶ所に避難されております。その後、4月7日にマグニチュード7.1の余震が発生し、被害が拡大されました。

また地震により、被災された方々も多数おり約1,000件となっております。



3月11日(金) 午後2時46分 震度6弱の大地震



避難者
3,725人
延べ44ヶ所の避難所

▲3月11日 高城川の様子



▲松島海岸レストハウス



▲3月12日 にかほ市より支援物資が届く



▲役場3階へ避難



▲ホテルの避難者へ「にかほ市」の保健師が健康チェック



▲3月15日 松島町社会福祉協議会ボランティアセンター開設

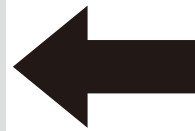
4月26日(火)

臨時議会に臨む

復旧・復興
対策に

「東日本大震災復興対策特別委員会」設置へ

4月11日(月)、議員懇談会開催。
被害、復興関係の補正予算に議会から意見を申し入れる。



この震災による被害状況と経過を町から説明を受ける。
一般会議を開くことを決定する。

4月22日(金)に各種団体から復興に向けての意見を聞き、議会として町へ要望・提言を。

4/11 議員懇談会 の主な内容

町より地震発生後の経過と対応の説明を受け、その後議員全員による懇談会を行いました。

【情報不足】

●町民は「情報不足」を強く感じている。防災行政無線放送、広報車、掲示板によって広報しているが、内容うんぬん以前に「聞こえない」という苦情が多かった。
●給水の連絡やライフラインの復旧・再開時期な

ど、いつまで我慢するのか知りたがっていた。

【建物の損壊】

●全半壊した建物の把握と処理はどうすすめるのか。自分で処理した人とそうでない人との不公平をなくすることも大切である。
●床上浸水すると、建物自体が損壊しなくても半壊などに査定が上がる可能性がある。
●建物被害が小さいと法律上の助成はないが、被害者にとっては負担が甚大である。



【農林水産被害】

●農地被害、用排水施設の損害、水産被害の合計は4億6千万円と聞いたがどうか。

●農地被害については、塩害もふくめて国にたのんでいる。海水をかぶった田は約100町歩で、6月10日の田植えを目標にしており、対応を急がないといけない。

【復旧復興】

●法律の基準や不公平感の除去はあると思うが、町が復旧に消極的だと誤解されてはならず、財政力を超える対策も必要ではないか。

●歩道にはみ出した物は道路管理者（県など）が処理するが、民地にある物は県や町の所管ではない。

●災害ゴミに便乗して、自宅のゴミを持ち込むケースがある。あつてはならないことである。

【自主防災】

●自主防災がうまく機能した地域と、そうでない地域があった。こういう

時に本気で作っていく姿勢が大切である。

●「共助」は大変有効であり、「共助の地域づくり」を進めないといけない。

【支援】

●町役場の避難所対応は好評であった。役場職員のリインライン報告説明と保健師の健康相談がペアで巡回した。

●秋田県にかほ市の救済物資・給水車・保健師をはじめ、西日本を含む全国各地から応援された。

【今後】

●防災上不安のある避難所があつて、避難所は津波や地崩れからの安全を確保しないとけない。

●災害復興住宅や雇用問題など、ピンチをチャンスに変える意気込みが求められる。国も県も運用を柔軟に考えてほしいところである。

●原発の放射能が危惧されており、観光・農林水産で風評被害が心配される。独自に調査・対応すべきである。

被害者生活再建支援窓口より

3月26日から地震による、り災証明等の受付を開始した。

相談件数は4月8日現在で990件になり、今後も件数は増える見込みである。ある日の相談者の声より

◆磯崎地区 女性

今日は、り災証明の受付にきました。オール電化住宅ですが、水道は出たが日中に水道管の復旧工事のため給湯器のエラー表示が解除できず長い間入浴できなくて困っています。

◆手樽地区 女性

木造住宅の自宅が半壊状態で瓦屋根が全部落下しました。3月11日地震発生直後は手樽地域交流センターに2週間、ひだまりの家に5日間避難しました。昨日ようやく水道が通水し、ホッとしますが、建物は解体になるかもしれません。



り災証明等相談件数 (4月8日現在)

相談項目	件数
り災証明	573
被災証明	224
仮設住宅等入居者	19
被害建物相談 (応急危険度判定・解体等)	169
弁護士・司法書士 無料法律相談	5
合計	990

一口メモ?

り災証明書とは

地震により被害を受けた家屋を対象に、被害の程度を証明するものです。

●受付窓口で持参する書類等は

- ①印鑑（認印可）
- ②本人確認資料（自動車運転免許証など）

※証明書の発行には、後日役場の担当者が現地調査を行い、建物の被害を判定し、り災証明書が発行されます。発行には件数が多いと日数がかかります。

被災証明願とは

地震被害を受けた事実や塀・門扉などの付帯物、動産などの被害を証明するものです。

●受付窓口で持参する書類等は

- ①印鑑（認印可）
- ②本人確認資料（自動車運転免許証など）
- ③被災物件の写真（被災物件の証明の場合）
- ④修繕見積書（すでに修繕を開始している場合）
- ⑤委任状（本人または同居の家族以外の方が申請する場合）

※被災状況を添付資料により判定し、被災証明が発行されます。

予算総額 101億63万5千円 町長選予定のため骨格予算



平成23年第1回定例会が、3月2日から15日までの会期で開かれました。当初は16日まで開催の予定でしたが、3月11日午後2時46分に発生した東北地方太平洋沖地震により、一般質問をとり下げ、15日に閉会しました。

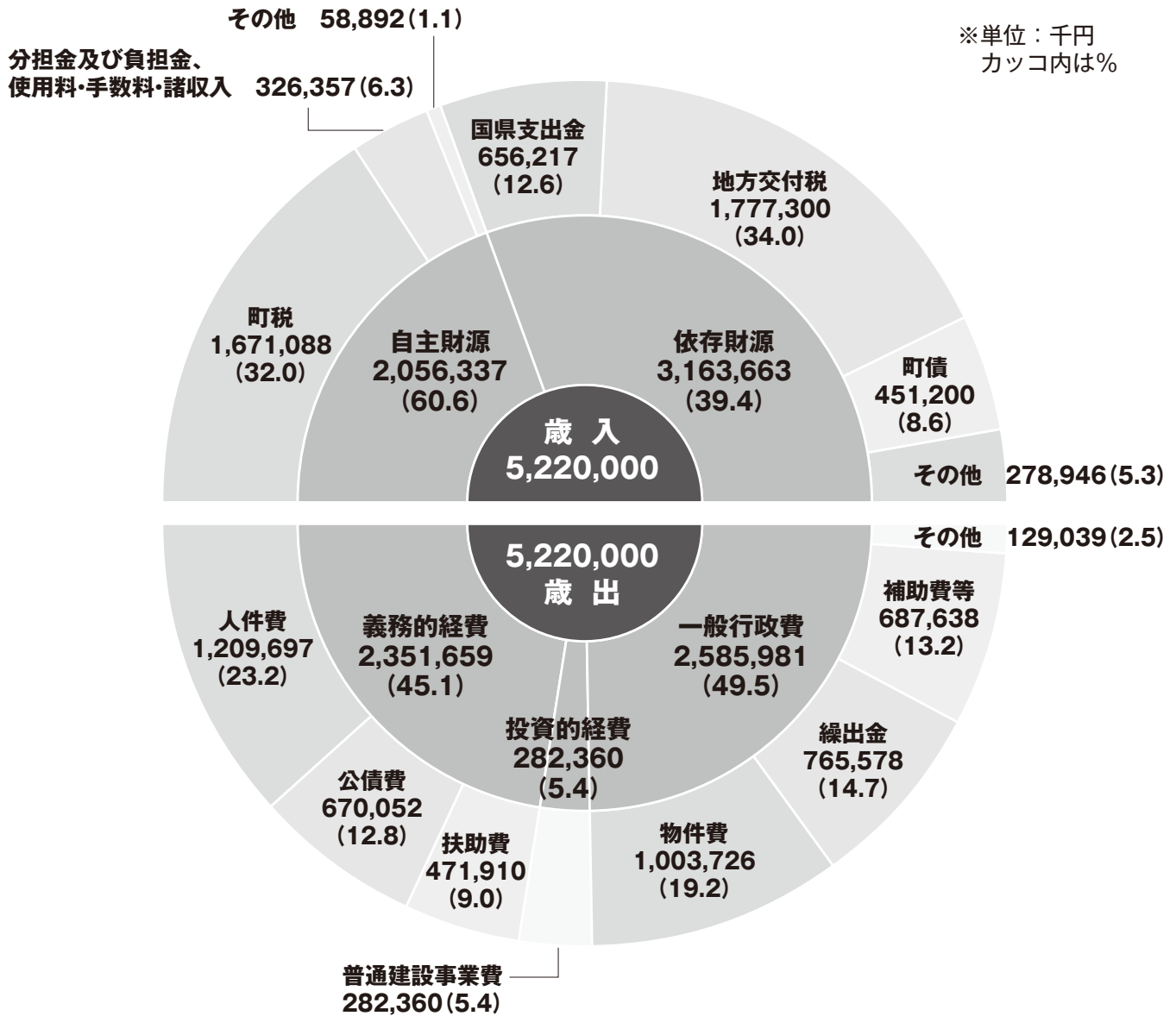
開会初日、大橋健男町長から新年度における施政方針が表明されました。議会では、予算審査特別委員会を設置し、各種会計の新年度予算を慎重に審査しました。その結果、すべての会計の予算を原案のとおり可決しました。

その他、条例の一部改正、指定管理者の指定、平成22年度各種会計補正予算等の議案を原案のとおり可決しました。

平成23年度予算

会計名		予算額	前年度当初比
一	一般会計	52億2,000万円	△ 1.4%
特別会計	国民健康保険	18億7,455万1千円	4.9%
	老人保健	0円	△ 100%
	後期高齢者医療	1億8,375万円	3.9%
	介護保険	12億7,193万2千円	10.0%
	介護サービス事業	537万3千円	18.8%
	観瀾亭等	7,515万円	△ 10.7%
	松島区外区有財産	141万4千円	△ 18.2%
	下水道事業	8億1,674万4千円	△ 9.5%
水道事業会計	6億5,172万1千円	△ 24.9%	
合計		101億63万5千円	△ 0.3%

平成23年度当初予算（一般会計）



※構成比の数値は、四捨五入しているため、計の数値と合わない場合があります

歳入財源内訳	金額	比率
自主財源	2,056,337	39.4%
町税	1,671,088	32.0%
分担金及び負担金、 使用料・手数料・諸収入	326,357	6.3%
その他	58,892	1.1%
依存財源	3,163,663	60.6%
国・県支出金	656,217	12.6%
地方交付税	1,777,300	34.0%
町債	451,200	8.6%
その他	278,946	5.3%
歳入合計	5,220,000	100%

歳出性質別	金額	比率
義務的経費	2,351,659	45.1%
人件費	1,209,697	23.2%
公債費	670,052	12.8%
扶助費	471,910	9.0%
投資的経費	282,360	5.4%
普通建設事業費	282,360	5.4%
一般行政費	2,585,981	49.5%
物件費	1,003,726	19.2%
繰出金	765,578	14.7%
補助費等	687,638	13.2%
その他	129,039	2.5%
歳出合計	5,220,000	100%

総括質疑

予算を問う

23年度

伊賀 光男 議員

「財政調整基金の運用と目的は」

問 今回の当初予算は、統一地方選挙を控えての暫定予算で約52億円の一般会計で組み込まれているが、政策経費の予算として約2億円は、どのような事業に充てるのか。

答 基本的には、骨格予算で編成したが、松島の観光PR事業は切れ目のない予算とした。政策経費は、中央公民館の大規模改修事業や、高城のコミュニティセンターなどの整備事業等の経費とした。また、特別会計では、下水道事業の建設に係わる予算を想定した。

問 財政調整基金は万が一のために貯えていた方が良いのではないかと。

答 財政調整基金はもしもの場合に備えることも必要であるが、松島の未来づくりと夢づくりに、ある一定の予算を充てられるような事業も考えて使っていきたい。

尾口 慶悦 議員

「骨格予算での留保財源の確保と歳入歳出の具体策は」

問 23年度予算は、骨格予算で編成したが、留保財源はどの程度あるのか。

答 町税、地方交付税は100%計上している。留保財源としては計上していない。

問 留保財源なしで、6月補正の財源は何か。

答 財政調整基金からの繰り入れを考えている。

問 留保財源を確保し、本予算時に留保財源を使うべきである。これではないのか。

答 一般財源のほか、国庫補助金、起債の財源がある。また、財政調整基金を取り崩し、一般会計に繰り入れ6月補正を考えていく。

問 町長は予算編成にあたり、歳入の確保と歳出

の削減に努めたとしているが、どう指示したのか。

答 歳入確保として、各種補助金、交付金の活用と、一般財源以外の財源確保に努めた。また、町民税確保のため、徴収体制の強化に努めた。

今野 章 議員

「安否確認、見守り体制は十分か」

問 民主党政権は政権公約を破り捨て、行き詰まり、消費税引き上げやTPP参加を突破口にしている。町長の姿勢を明確にすべきではないか。

答 TPPには反対である。財源を考えず口当たりの良い事は言えない。消費税を含め検討すべきと考える。

問 一般廃棄物処理計画を作り環境保全、温暖化対策を進めるべきでは。

答 東部衛生処理事務組合で作っているが、法の規定も確認し町として作るべきか検討したい。

問 昨年の猛暑は、改めて高齢者の見守り、安否確認の重要性が認識されたが、支援体制の構築や強化対策は講じたか。

答 安否確認作業を進める対象リストは12月で終了し、75歳以上の独り暮らしを調査した。3月末までに基礎情報の台帳を整備し万全を期したい。

緑山 市朗 議員

「石畳舗装工事のための電柱移設について」

問 寺町構想の内町・内町支線の石畳舗装工事のための電柱移設工事について、移設予定地の所有者の同意が得られず、結局道路端への移設になった。また交渉に時間を要したために、工事も予定年度を越すことになった。将来予定されている水主町線の同様の工事について、景観整備の関わりもあり、同じような事態となる危険を覚えるが。

答 原則的には、電線等の地下埋設を行いたい。

ただ事情によっては、宅地裏への架線や、道路端への移設もあり得る。

問 今回の移設問題の際に、町長自ら最終的に説得に当たって欲しかった。結果論だが、地権者の同意を得られる可能性はあったと思うが。

答 状況に応じて、自ら交渉に当たる可能性は今後否定するものではない。

討論

一般会計

《反対》 今野 章議員

非正規、不安定雇用をなくし、暮らし応援の政治を

景気・暮らしは依然と厳しく、東日本大震災の災害復旧は始まったばかりで、地域の復興には幾年も要する。経済の先行きは厳しくなるが、民主党政権は法人税5%減税や証券優遇税制の延長と大企業・大資産家など富裕層を優遇し、米軍への思いやり予算に手もつけない自民党型政治。政権に対する国民の信頼は喪失している。

経済の立て直しは内需拡大が一番といわれ、非正規雇用や不安定雇用をなくし社会保障の充実で暮らしを応援する政治が求められるが、予算案は富裕層応援型政治を反映

しており、消費税容認と取れる答弁もあった。

人口減少に歯止めをかけ住み続けられるまちへ

この間、求めた施策で福祉タクシーと燃料助成の選択制の導入等の前進もあったが、町の人口減少に歯止めをかけ、住み続けられる町の施策として乳幼児医療無料の拡大や介護施設の増設による待機者の解消、就学援助制度など教育予算の拡充には至っていない。さらに正規、非正規の職員の働かせ方の問題や根廻磯崎線の橋梁部調査設計費の計上など将来の財政負担が懸念される。

国民健康保険特別会計

《反対》 今野 章議員

保険証の取り上げでなく高い保険料の見直しを

国民健康保険の予定収納率は前年比1・5%減で、初めから滞納が生まれることが前提である。22年度の滞納世帯は加入世帯の25%と加入者が保険料を納め切れないほど高い医療保険である。収納率を上げる努力は当然だが、国保は所得の低い方々の保険であり、加入者の負担能力を超えた国保のあり方こそ見直すべきである。滞納を理由に保険証を取り上げ、資格証明書を発行するのは、町民から医療を取り上げてしまふことになる。

《賛成》 高橋 幸彦議員

国保税の収納率向上と特定健診等受診率のアップを

国民の約4割が加入している国民健康保険は、地域における医療の確保

と町民の健康増進に大きく貢献している。しかし、その多くの加入者は高齢者や低所得者であり、財政的に弱い面がある。当町の予算も年々増加しており、当町の財政を硬直化している面もある。

担当職員も努力をしていると思うが、平成23年度は国保税の収納率のさらなる向上と、特定健診等の健康診断の受診率のアップを期待して賛成の討論とする。

後期高齢者医療特別会計

《反対》 今野 章議員

医療差別の制度は「即時廃止せよ」が民意

後期高齢者医療は、年齢で医療を差別するなど重大な欠陥を持った制度で、この制度を平成25年まで据え置けば、保険料見直しで高齢者の負担はさらに増え、70歳〜74歳の窓口負担も重くなる。

民主党政権の制度改革案は、75歳以上を県単位

の国保制度に戻すなど、差別を残したままの改変で、国が高齢者医療や国民医療に責任を果たそうとするものにはなっていない。「同制度は即時廃止せよ」の民意に沿って廃止すべきと考える。

《賛成》 後藤 良郎議員
超高齢化社会へと進む日本にとって必要な制度である

我が国の老人医療費が、2025年には約25兆円に伸びると予測される。保険財政が大変厳しく、年々増え続ける高齢者の医療費を国民みんな

で支え、安心して医療が受けられるように平成20年4月に創設されたのが後期高齢者医療制度である。

この制度の特徴は持続可能な制度とする為に財源の内訳を明確にした点にある。当初運用するにあたり、高齢者に配慮した説明や準備が不足した為に、誤解を与えてしまったが、現在は運用改善が図られている。

超高齢化社会へと進む日本にとって、世界に誇れる皆保険制度を維持する為に必要な制度である事を申し上げ、賛成討論とする。



町当局に20項目の意見・要望を提出

予算審査特別委員会を開き、第1分科会（第1常任委員会）と第2分科会（第2常任委員会）にわかれて、平成23年度一般会計予算と特別会計予算について4日間審査をした。その結果、以下の意見を集約して町長に提出した。

総務課所管

●文書整理、保存は

平成20年度決算審査特別委員会の審査において指摘したが、積極的に文書整理を行っている姿勢が見られず、ファイルが立ち並び、パソコンが机上を狭め、書類の整理も不完全であり、効率的な事務を行っているとは言えない状況にある。

指摘事項を十分に精査し、情報公開にも備えるよう人的配置も含め対処されたい。

●町民バスの相互協力関係

現在、大郷町民バスが本町まで運行されており、初原地区（山下等）住民がその利用を求めている。バス停留所等費用を含め、大郷町と協議の必要はあると思うが、他市町村の事例を考慮する

と可能と考えられるので、町民の利便性を考え対処し、実現を期されるよう望む。

また、利府町民バスについても、赤沼まで乗り入れており、松島海岸駅周辺まで延長してもらいうことにより、利府町民の松島への足としての活用と、利府高校への通学、また、利府町内の病院への足としても大変便利であると考えられるので、両町と早急な話し合いをされ、実現されるよう求める。

企画調整課所管

●企画費

企画費の予算審査において、建設審議会委員がいかなる事項を審議しているかについて質したところ、「長期総合計画を定めた実施計画の各年度についての予算進捗状況

を説明している」とのことであるが、議会に対しては、各年度の事業計画も進捗状況も示されていない。

地方自治の二元代表制として、議会にこそ示すべきであり、これらについて充分検討の上、対処されたい。

●定住促進対策

昨年度の予算の目玉として、定住促進対策アドバイザーの委嘱を行いながら定住促進を図っていくとしていたが、予算審査において説明を求めたところ、定住促進ガイドブックは策定されているが、松島町独自の定住促進誘導策は皆無であり、定住には至っていない。早急に松島町の具体的な目玉である促進策を策定し、宮城県北部工業団地等に立地する企業等に働きかける等の戦略的な対策をとりたい。

●区長等の報酬

区長等の報酬については全行政区一律に定められているが、現在の区行政の運営は、都市化した人口密集地域においては諸問題の提起がなされるなど複雑さを増しており、その運営に苦慮している現状である。

議会報告会においても区長等からそれらの問題等の指摘もなされており、区長等の役割の見直しを含め、世帯数を勘案した報酬にするなど抜本的な改正を求めるものである。

財務課所管

●フットボールセンターの財産管理

フットボールセンターの管理等の必要経費が普通財産として財産管理費に予算計上されているが、社団法人宮城県サッ

カー協会との契約においては、「公設民営の屋外運動場等として、スポーツ振興と地域振興に寄与することを目的」とし、行政財産として機能を發揮する取り組みがなされている。

決算書の「財産に関する調査」でも、行政財産として処理されており、取り扱いが曖昧である。目的に従って、担当所管が行政経費を有効に活用できるように、早急に改善されるよう強く求める。

●区有財産会計

松島区・高城区を除いては単に利子を積立しているのみで、区有財産の円滑な運営には何ら寄与していない状態であり、松島区・高城区を除いて積立金を処分して廃止すべきである。また決算において「財産に関する調査」では、区有財産として処理がされておらず普

通財産として区分されているのみである。

区有財産についてはたばび質問がなされ、現在は元町長時代から担当者置いての調査も中途半端で、なかば放置状態となっており、このままでは今まで投資した行政経費何千万円が無駄になる可能性がある。

さらに「財産に関する調査」において、積立基金として区分されているが、地方自治法第24条の規定で基金は条例によらなければならないが、何に基づく管理を行っているか明確にしてほしい。条例等がない法に違反する可能性もあり、早急に区有財産会計の抜本的な検討をされるよう強く求めるものである。

町民福祉課 所管

●松島長松苑の土地使用料

平成22年度予算審査において土地使用者の期限が終了した場合、有償にするという説明があった。平成23年度予算審査においては、3年間の無償期間が延長されることと決定されている。このことについては、少なくとも事前に議会に説明すべきではなかったのか。

●医療費対策

先進地に習い、若者の定住化対策をすすめるためにも、乳幼児医療費助成を拡大すべきである。

国民健康保険 特別会計

●特定健診

特定健診の受診率目標65%にあたり、他の医療機関にて受診された分等をデータに入れるなど目標に近づけるための対策を望む。

●国民健康保険税

国民健康保険税の収納率が平成22年度88%から平成23年度86・5%で予

算計上されている。これでは収納率向上の対策がみえてこないのが、平成23年度は一層の収納対策向上のための努力を強く望む。

介護保険 特別会計

●介護施設の整備

家族の強い要望を踏まえ、待機者解消のため特別養護老人ホーム等の施設を広域で話し合い、建設することを強く望む。

建設課所管

●町営住宅使用料の滞納

現在、約750万円の滞納がある。一部、分納されているが、減免制度などの運用を考えながら万全な滞納対策に努力することを望む

●町道の除草

町道の除草については、町が対応すべきである。少なくとも幹線道路について責任をもって管理するべきである。

●高城川の環境整備

高城川の桜の名勝地に、きれいな仮設トイレ

の増設を望む。

教育委員会 所管

●学校給食費

現年度の滞納者が増加している。特別滞納整理室と連携した徴収対策を講じることを望む。

●幼稚園

昨年6月から試行的に取り組んでいる、一時預かり保育が好評である。幼稚園では平成23年度より本格的に取り組む事業であり、保育所においても同様の施策が講じられるよう望む。

●町民の森

長松園まつり補助金の名称は誤解を招くので、長谷川万治翁感謝祭に変更すべきである。

●地域交流センター

地域住民の声をよく聞きながら、使い勝手のよい交流センターにすべきことを望む。

水道事業所 所管

●合併浄化槽の設置

合併浄化槽の設置については、利子補給金とともに維持管理費の助成な

どについても考慮すべきである。

?各常任委員会 の主な担当は

第1常任委員会

【総務・財政・企画・産業・観光】

第2常任委員会

【教育・民生・建設・上水道・下水道】



▶第二幼稚園・高城保育所分園 昼食会

議案審議

質疑者
今野 章議員
尾口慶悦議員

討論参加者
（反対）今野 章議員
（反対）小幡公雄議員
（賛成）菅野良雄議員

集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

●主な内容

手樽生活センターの老朽化に伴い当該施設を本条例から削除し、また、本郷集会施設の建設に伴い、新たに当該施設を加えるために改正を行うものである。

本郷集会施設の名称については、本郷区からの要望も取り入れ、「本郷ふれあいセンター」としたものである。

賛成全員・可決

指定管理者の指定

●主な内容

平成19年7月1日より公共施設の指定管理者を指定しているが、引き続き平成26年3月31日まで指定するものである。

賛成多数・可決

〔各集会施設と指定管理者〕

名称	団体名	指定の期間
垣ノ内集会場	松島町松島区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
小石浜支館	松島町高城区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
高城公会堂	松島町高城区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
帰命院地区支館	松島町本郷区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
反町支館	松島町本郷区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
愛宕支館	松島町磯崎区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
白萩会館	松島町磯崎区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
華園集会場	松島町手樽行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
古浦集会場	松島町手樽行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
三浦支館	松島町手樽行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
左坂支館	松島町手樽行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
北小泉・下竹谷コミュニティセンター	北小泉・下竹谷地区モデルコミュニティ推進協議会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
中出山集会所	松島町北小泉行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
滝ノ沢サブセンター	松島町北小泉行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
後小泉サブセンター	松島町北小泉行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
蒲サブセンター	松島町下竹谷区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
大日向サブセンター	松島町下竹谷区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
中才サブセンター	松島町下竹谷区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
萱倉支館	松島町上竹谷行政区	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
上竹谷生活センター	松島町上竹谷行政区	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
北松島公会堂	松島町幡谷行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
小ヶ谷支館	松島町幡谷行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで
品井沼第二支館	松島町幡谷行政区会	平成23年4月1日から平成26年3月31日まで

指定管理者の指定

●主な内容

本郷ふれあいセンターの指定管理者の指定について、松島町本郷区会を指定管理者に指定するものである。

指定期間は、平成23年4月1日から平成26年3月31日まで

賛成多数・可決

町道の路線認定

●主な内容

松島町城内土地区画整理事業に係る道路の管理引継が終了したことに伴い、新規に6路線を町道認定するものである。

町道の路線変更

●主な内容

松島町城内土地区画整理事業により、町道明神・新橋線の終点位置が変更となったことに伴い、路線変更をするものである。

賛成全員・可決

職員の育児休業等に関する条例の一部改正

●主な内容

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、一般職の非常勤職員も育児休業や部分休業を取得することが可能になったため所要の改正を行うものである。

賛成全員・可決

〔町道の路線変更〕

路線名	起点	終点
新 旧 新		
明神・新橋線	松島町高城字動伝27-1	松島町高城字明神25
	松島町高城字動伝27-1	松島町高城字城内21

〔町道の路線認定〕

路線名	起点	終点
城内1号線	松島町高城字城内-49	松島町高城字城内-88
城内2号線	松島町高城字城内-35	松島町高城字城内-33
城内3号線	松島町高城字城内-15	松島町高城字城内-19
城内4号線	松島町高城字城内-6	松島町高城字城内-5
城内5号線	松島町高城字城内-27	松島町高城字城内-59
城内6号線	松島町高城字城内-41	松島町高城字城内-23

平成22年度 補正予算

一般会計総額

57億5,247万

1千円に

質疑者

尾口慶悦議員
色川春男議員
菅野良雄議員
今野章議員
阿部幸夫議員

幼稚園、小・中学校等に 図書購入総額212万円

一般会計
補正予算
(第6号)

各種会計補正予算概要

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計	
一般会計(第6号)	5,772,358	△ 19,887	5,752,471	
特別会計	国民健康保険(第5号)	44,910	1,834,456	
	老人保健(第2号)	△ 298	2,636	
	後期高齢者医療(第2号)	△ 3,246	177,050	
	介護保険(第5号)	57,254	1,261,786	
	観瀾亭等(第5号)	△ 992	84,964	
	下水道事業(第5号)	△ 41,860	887,981	
水道事業会計(第3号)	資本的支出	143,837	△ 9,000	134,837

●主な内容

今回の補正は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1,988万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ57億5,247万1千円とするものである。

この減額は、年度末での諸事業費の確定に伴うもので、特に寺町構想の町道内町線・内町支線の石畳舗装整備のための電力柱・NTT柱の民地への移設事業は、地権者の同意が得られず道路敷地内となったために移転補償金がゼロとなり、その分1,150万円の減額となった。

地上デジタル放送無線共聴施設(ギャップファイラー等)整備事業(予算総額5,835万円)は、年度内完了が見込めず、電柱移設事業とともに平成23年度に繰り越されることとなった。

国の「住民生活に光をそそぐ交付金」による事業は、希望園施設改修・文化財説明看板整備・小中学校および保育所の図書購入等の10事業で、予算総額1,132万円であるが、国からの第2次配分により町負担はゼロとなった。

賛成多数・可決

国民健康保険特別会計補正予算(第5号)

●主な内容

共同事業拠出金等の額の確定、特定健康診査等事業および保険給付費の精査ならびに療養給付費等負担金の確定に伴う償還金等について補正するものである。

賛成多数・可決

老人保健特別会計補正予算(第2号)

●主な内容

老人医療給付費等を精査し、一般会計からの繰入金を減額するものである。

賛成全員・可決

後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

●主な内容

後期高齢者医療保険料額等を精査し、後期高齢者医療広域連合納付金を減額するものである。

賛成全員・可決

介護保険特別会計補正予算(第5号)

●主な内容

保険給付費の精査および前年度介護給付費の精算に伴う国・県負担金返還金等ならびに介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業について補正するものである。

尚、介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業は、磯崎字長田に平成23年5月完成予定の認知症対応型高齢者グループホームの施設整備に対し1,556万2千円の追加補助(補助金合計総額4,181万2千円)を行うものである。

賛成全員・可決

観瀾亭等特別会計補正予算(第5号)

●主な内容

観瀾亭の抹茶等の売り上げ増加、消費税および地方消費税の今年度中間納付額の確定、ならびに福浦橋塗装工事等の事業費確定に伴い補正するものである。

賛成全員・可決

下水道事業特別会計補正予算(第5号)

●主な内容

事業費の確定および精査に伴い補正するものであり、これらの財源を精査し、一般会計からの繰入金を減額するものである。

賛成全員・可決

水道事業会計補正予算(第3号)

●主な内容

建設改良費の入札差金の減額補正を行い、資本的支出総額を1億3,483万7千円とするものである。

賛成全員・可決

議会からの監査請求（平成22年12月14日）に対する結果報告

監査請求事項

「松島町高齢者福祉計画・第4期介護保険事業計画」に基づき、平成22年1月に公募により実施された公募要領・松島町認知症対応型共同生活介護事業整備予定事業者の選定結果等の内容について

- ①地域密着型サービス指定候補事業者公募要領の策定経過
- ②松島町認知症対応型共同生活介護事業選定委員会の構成委員・審査内容結果等
- ③各応募事業者の審査基準に伴う、評価基準に係る各配点及び総合点数

監査の意見

- ①公募要領は、実績のある自治体の例を参考に、して作成されている。

選定の際は書類審査のあとに委員が議論・協議して指定候補事業者を選定した。

- ②事業者は「選定された事業者は公表し、評価項目や評価基準に係る配点・審査内容は非公表」という公募要領によって応募している。それに従って公表内容を決めた。
- ③評価項目や評価基準の説明は不十分かも知れないが、審査は公平で妥当なもの認められた。
- ④情報開示をして判断基準をすべて明かせば、今後、同様の公募・選定する時の評価事務に支障が出るおそれがある。

しかし、透明性と公平性を保つために、選定理由・評価項目の配点・各事業者の評価項目ごとの得点等を情報公開するよう望む。

第1常任委員会所管 事務調査報告書

◇調査事件

観光振興について（循環バス等）

◇調査日

平成22年4月15日から延べ16回

◇調査概要

（一）平成22年9月定例会までの所管事務調査としていたが、調査状況、今後の課題があり調査期限が延期された。

- ①委員会として、「循環バス」の運行の実現を図ることには、全委員の意見は一致している。
- ②町長に政策として推進を申し入れ、関係団体と協議し、強く実施を求める。
- ③入湯税を注ぎ込んでも行政サービスを行うべき。以上のことを踏まえ町長に意見を求めた。

町長は「議会の提言で議論しながら進めていくが、観光地における二次交通として、乗合タクシーやバス等は、他の観光地でも運行し

委員会所見

町は、循環バスの必要性を認識、第三次長期総合基本計画の中で「ループバス運行を検討、推進」として載せている。今後の循環バス検討委員会で、事業主体を民間にこだわらず、町主体も含めて検討し、その会議内容を議会に示し協議しながら運行実現に向け、進むことを求める。

人事

人権擁護委員に遊佐征夫氏・日出山享子氏を適任と答申

平成23年6月30日、任期満了である両名を再度推薦するものである。

・遊佐 征夫氏（再任）

松島町幡谷字鹿渡33の8

昭和20年2月15日生

・日出山享子氏（再任）

松島町磯崎字白萩77

昭和19年2月28日生



みなさんからの

請願・陳情

【質疑者】尾口 慶悦 議員

「後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書」の提出を求める請願

第2常任委員会報告

……不採択

討論

【賛成】 今野 章 議員

【反対】 渋谷秀夫 議員

「高齢者の生活実態に見合う年金引き上げを求める意見書」の採択を求める請願

第2常任委員会報告

……不採択

討論

【賛成】 今野 章 議員

【反対】 渋谷秀夫 議員

「最低保障年金制度の意見書」の採択を求める請願

第2常任委員会報告

……不採択

討論

【賛成】 今野 章 議員

【反対】 後藤良郎 議員

「帰命院地区テレビ共同受信組合に対する補助金についての陳情」

第1常任委員会報告

……採択

◆陳情の概要◆

帰命院地区テレビ共同受信組合の電柱借料分の補助金を交付していただけるよう要望する。

◆審査の内容◆

地上デジタル放送に係

る対策との公平性や、他団体所有の施設との整合性を検証し全員一致で採択すべきものと決した。

「患者の窓口負担大幅軽減を求める意見書」採択に関する陳情

…第2常任委員会へ付託

〈趣旨〉

深刻な不況と、働く人の3分の1が非正規職員という下で、医療費の窓口負担を払えない人など、経済的理由で受診を控える人が増えていきます。

若年層、低所得者での医療費負担に対する不安の増加、長期にわたって医療費負担を強いられる難病患者、慢性疾患患者が過重負担などのもとで、経済的理由による治

療中断、受診の手控えが増え、以前から指摘されてきた歯科だけでなく、医科でも受診抑制がすすんでいます。

このまま受診抑制が続けば、症状が悪化して取り返しのつかない事態になる、多くの国民の健康保持に支障をきたし、さらに国民医療費の増加につながります。

患者負担が重くて医療を受けられない状態では国民皆保険とはいえません。私たちは日本でも先進国並に無料をめざすべきと考えますが、今日の情勢の下、まずは子どもと高齢者の無料化と窓口負担の原則3割負担から2割、出来れば1割への引き下げを直ちに行うべきであると考えます。

●陳情者

宮城県保険医協会
理事長 北村 龍男



質疑者

尾口慶悦議員
今野章議員
片山正弘議員
高橋辰郎議員
色川晴夫議員
小幡公雄議員
太齋雅一議員

指定管理者の指定 運動公園・温水プール 再提出の2議案 可決

指定管理者の指定

平成22年12月定例会において撤回された指定管理者の指定に関する2議案が、指定管理料について訂正されて再提出され、次の通り可決した。

①「松島町運動公園（管理事務所、多目的広場、野球場、テニスコート等施設）」

全員賛成・可決

施設の名 称	松島運動公園 (管理事務所・多目的広場・野球場・テニスコート等施設)	松島運動公園 (温水プール施設)
指定しようとする団体名	特定非営利活動法人 マリソル松島スポーツクラブ 松島町手樽字大蓬沢13番地の1	陽光セントラル共同企業体 仙台市青葉区上杉2丁目3番7号
年間指定管理料(概算額)	14,800,000円	37,400,000円
指定の期間	平成23年4月1日から 平成28年3月31日まで	平成23年4月1日から 平成28年3月31日まで



【賛成】 渋谷秀夫議員
松島運動公園に民間活

でも地元業者でなく、多額なお金をかける割には地元経済の波及効果が上がらないことから反対する。

②「松島町運動公園（温水プール施設）」

討 論

【反対】 今野 章議員

町外の事業者であり、非正規によって業務が賄われることは、行政は厳に戒めなければならぬ。

動を導入することによって、町民のスポーツ活動の推進、利用者数の増加、利用者のニーズを的確にとらえた運営や民間活力で自由な発想、自主事業の展開及び稼働率の向上などが期待でき、賛成する。

賛成多数・可決

一般会計補正予算 および観瀾亭等特別会計補正予算

● 主な内容

今回の補正は、今年度の国の第1次補正予算に伴う「地域活性化交付金①（①きめ細かな交付金②）」「および③子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業等について補正するものである。

①の交付金による主な事業は、松島フットボールセンター無床体育館改修・保育所施設改修・外国語併記観光案内看板取替・防災行政無線個別受信機設置・松島海岸放生池（ハス池）汚泥除去・観瀾亭環境整備等の14事業で、予算総額4,104万円である。

②の交付金による主な事業は、希望園施設改修・文化財説明看板整備・小・中学校および保育所の図書購入等の10事業で、予算総額1,132万円である。

③は、ワクチン接種費用を公費負担とするもので、子宮頸がん予防ワクチンについては中学生および高校1年生合計217名、その他のワクチンは乳幼児400名に、平成23年3月末までに接種を行うものである。

賛成多数・可決

①の交付金による主な事業は、松島フットボールセンター無床体育館改修・保育所施設改修・外国語併記観光案内看板取替・防災行政無線個別受信機設置・松島海岸放生池（ハス池）汚泥除去・観瀾亭環境整備等の14事業で、予算総額4,104万円である。

平成23年第1回松島町議会臨時会（1月18日） 議案採決結果

全：賛成全員（可決・採択） 多：賛成多数（可決・採択） 否：賛成少数（否決・不採択）
○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 ※櫻井公一議員は議長のため採決に加わりません

議案番号	議案名	議決月日	採択結果	緑山市朗	佐藤皓一	高橋辰郎	伊賀光男	阿部幸夫	高橋利典	渋谷秀夫	高橋幸彦	尾口慶悦	色川晴夫	赤間 洵	太齋雅一	後藤良郎	片山正弘	菅野良雄	今野 章	小幡公雄	櫻井公一	賛成	反対	
第1号	指定管理者の指定（松島運動公園管理事務所・多目的広場・野球場・テニスコート等施設）	1月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
第2号	指定管理者の指定（松島運動公園温水プール施設）	1月18日	多	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	13	3
第3号	平成22年度松島町一般会計補正予算（第5号）	1月18日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	14	2
第4号	平成22年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算（第4号）	1月18日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	1

平成23年第1回松島町議会定例会 議案採決結果

全：賛成全員（可決・採択） 多：賛成多数（可決・採択） 否：賛成少数（否決・不採択）

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

※櫻井公一議員は議長のため採決に加わりません

議案番号	議案名	議決月日	採択結果	緑山	佐藤	高橋	伊賀	阿部	高橋	渋谷	高橋	尾口	色川	赤間	太齋	後藤	片山	菅野	今野	小幡	櫻井	賛成	反		
				市朗	皓一	辰郎	光男	幸夫	利典	秀夫	幸彦	慶悦	晴夫	洵	雅一	良郎	正弘	良雄	章	公雄	公一	成	対		
請願第2号	「後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書」の提出を求める請願(継続)	3月2日	不採択	×	×	欠	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	—	2	14		
請願第3号	「高齢者の生活実態に見合う年金引き上げを求める意見書」の採択を求める請願(継続)	3月2日	不採択	×	×	欠	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	—	2	14		
請願第4号	「最低保障年金制度の意見書」の採択を求める請願(継続)	3月2日	不採択	×	×	欠	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	—	2	14		
陳情第1号	「患者の窓口負担大幅軽減を求める意見書」採択に関する陳情	3月2日	第2常任委員会へ付託																		—				
第5号	集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	17	0	
第7号	指定管理者の指定(高城公会堂)	3月4日	多	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	15	2
第8号	指定管理者の指定(婦命院地区支館・反町支館・愛宕支館)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第9号	指定管理者の指定(白萩公会館、華園集会場)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第10号	指定管理者の指定(名籠支館・古浦集会場・三浦支館・左坂支館)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第11号	指定管理者の指定(北小泉・下竹地区コミュニティセンター)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第12号	指定管理者の指定(中出山集会所・滝ノ沢サブセンター、後小泉サブセンター)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第13号	指定管理者の指定(蒲サブセンター、大日向サブセンター、中オサブセンター、萱倉支館)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第14号	指定管理者の指定(上竹谷生活センター)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第15号	指定管理者の指定(北松島公会堂、小ヶ谷支館、品井沼第二支館、中通支館、上幡谷生活センター)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第16号	指定管理者の指定(根廻分館、後根廻支館)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第17号	指定管理者の指定(初原コミュニティセンター、上初原支館)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	16	1
第18号	指定管理者の指定(桜渡戸分館)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	15	2
第19号	町道の路線認定	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0
第20号	町道の路線認定	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0
第21号	平成22年度松島町一般会計補正予算(第6号)	3月4日	多	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	—	11	6	
第22号	平成22年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	3月4日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	1	
第23号	平成22年度松島町老人保健特別会計補正予算(第2号)	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
第24号	平成22年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
第25号	平成22年度松島町介護保険特別会計補正予算(第5号)	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
第26号	平成22年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第5号)	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
第27号	平成22年度下水道事業会計補正予算(第5号)	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
第28号	平成22年度松島町水道事業会計補正予算(第3号)	3月4日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	17	0	
第29号	平成23年度松島町一般会計予算	3月15日	多	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	—	13	2	
第30号	平成23年度松島町国民健康保険特別会計予算	3月15日	多	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	×	○	○	○	○	×	○	—	12	3	
第31号	平成23年度松島町後期高齢者医療特別会計予算	3月15日	多	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	—	14	1	
第32号	平成23年度松島町介護保険特別会計予算	3月15日	全	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	15	0	
第33号	平成23年度松島町介護サービス事業特別会計予算	3月15日	全	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	15	0	
第34号	平成23年度松島町観瀾亭等特別会計予算	3月15日	全	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	15	0	
第35号	平成23年度松島町松島区外区有財産特別会計予算	3月15日	全	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	15	0	
第36号	平成23年度松島町下水道事業特別会計予算	3月15日	全	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	15	0	
第37号	平成23年度松島町水道事業会計予算	3月15日	全	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	15	0	
陳情第3号	婦命院地区テレビ共同受信組合に対する補助についての陳情	3月15日	採択	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	15	0	
第38号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	3月15日	全	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	15	0	
第39号	指定管理者の指定(本郷ふれあいセンター)	3月15日	多	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	—	14	1	

町民の声



櫻井優子さん
(初原字馬場)

母親になって10年

楽しい事、大変な事のくり返しの10年。
子供は不思議と日曜・祭日・祝日に病気になる事が多々あります。
その際、町内の病院で診察して頂けると幸いなのですが、なかなか病院が見つからず町外の救急専門病院へつれていきま
す。
最近では、水泳教室等で体力がついてきたのか風邪もひかず元気に学校へ登校しています。
休日は家族で公園に行きたいのですが、町民の

森では物足りないよう
町外へ出かけます。娘が「松島にも大きな公園があると良いね」と。私と同じ考えを持った方々が多くおりました。また、初原の一部通学路に歩道が無く、車道を歩かざるを得ず、とても危険を感じます。子供達が楽しく安全に暮らせる町づくりをお願いします。
役場内に町民の意見箱の様なものがあれば町民の本当の声が聞こえてくるかも知れませんね。

全国から議会に届いたメッセージより

御地の状況を心配しておりますが、松島町の被害は隣接の東松島市や七ヶ浜町、南三陸町などと比べると、幸い比較的被害が少なかったのかと想像をしておりますが地域全体の惨状はテレビで見ても心が痛むばかりです。山梨にも福島県等から多くの一時避難の方がこられることになり、私達も甲府や身延で救援物資や義援金の募集に協力

●復興寄附金
・島根県益田市議会議員 一同

他に、
大衡村議会、大和町議会
宝塚市議会、岡山県真庭市議会、福岡県大木町議会

山梨県身延町 深沢徹様

・秋田県にかほ市議会議員 一同
・新潟県長岡市(旧川口町) 議会議員 一同

皆さまよりお見舞いと励ましのメッセージをいただきました。心より感謝申し上げます。



次回6月定例会は6月10日開催予定です。

ぜひ傍聴におつとせらう。



議会からのお願い

議会だよりにのせる写真撮影のために、議員が向きます。腕章をつけて行きますので、よろしくご協力をお願いいたします。

編集後記

3月11日の東北地方太平洋沖地震は、未曾有の被害をもたらしました。
世界最大級の巨大地震・大津波によって犠牲者の方々に御見舞い上げるとともに被災された多くの方々に心からお見舞いを申し上げます。

今般の、このような事情により印刷会社等も被害にあい「議会だより」の発行も危ぶまれましたが、皆様のご支援ご協力によりまとめることができました。ただ内容が簡素になったこと深くお詫び申し上げますとともに、ご理解の程申し上げます。

町民各位も承知されていると思いますが、「頑張ろう松島・頑張ろう宮城」を合言葉に皆さんと一緒にこの難局を克服し、未来に向けて復興して参りましょう。

今こそ地域と町が一体となり、協力し合い、助け合っ
て前向きに進んで参りましょう。

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 色川 晴夫 |
| 副委員長 | 高橋 幸彦 |
| 委員 | 緑山 市朗 |
| 委員 | 佐藤 皓一 |
| 委員 | 赤間 洵 |

町のホームページから
議会だよりが検索できます！
5月から町と議会のホームページアドレス、メールアドレスが変わりました。
新ホームページアドレス
<http://www.town.miyagi-matsushima.lg.jp>
新議会Eメール
gikai@town.miyagi-matsushima.lg.jp